

平成22年度 事業評価（事業活動記録）

事業No. 249

所管部局	福祉部	所管課	高齢福祉課	担当者名	四方 厚司
事業名	安心生活創造事業			事業分類	ソフト事業
細事業名	安心生活創造事業			政策体系	145
会計	一般会計	科目	3.民生 - 1.社会 - 4.高齢		

1. 事業の概要

平成21年度から23年度の国のモデル事業である。
 元気な一人暮らし高齢者や障がい者の方等に対し、見守りや買物支援を行うことにより、地域での孤独感や不安感を解消する。

2. 事業の目的と必要性

①施策で目指す目標との関連付け

ひとり暮らし高齢者等が、地域から孤立することなく、住み慣れた地域において継続して安心した生活を営むことができるような支援体制整備を推進する

②事業を実施する必要性

ひとり暮らし高齢者等の孤立死や消費者被害など、地域における生活課題が顕著化している中で、地域における見守りや支援体制等を構築する必要がある。

3. 事業費の推移

	単位	平18決算	平19決算	平20決算	平21決算	平22予算	平23計画	平24計画
決算額または計画額	千円				5,496	8,773	10,000	0
うち一般職・嘱託職・臨時職の給与および共済費等	千円				0	0	0	0
財源内訳	使用料・手数料等	千円			0	0	0	0
	国・府支出金	千円			6,030	8,773	10,000	0
	地方債	千円			0	0	0	0
	一般財源	千円			-534	0	0	0
職員等の従事人員	人/年	-	-		0.35			
人件費	千円	-	-		2,904			
事業費総額	千円	-	-		8,400			

※事業費を要しない場合は「0」、事業を実施しない場合は「空白」で表示。
 ※千円未満を四捨五入し表示しているため、合計等が一致しない場合がある。

4. 主な事業費の内訳

事業委託料 3,873,000円
 システム改修負担金 968,000円

5. 事業結果の概要

運営委員会 1回開催
 対象者抽出システム改修
 地区民生児童委員協議会への説明会 4回開催
 ニーズ調査者決定 242名
 ニーズ調査開始

6. 活動の詳細

活 動 内 容	活動日又は時期	活 動 結 果 等
(1) 事業		
元気なひとり暮らし老人等に対し、孤独感や不安感を解消するため、見守りや生活支援を行うことにより、引き続き地域で安心して生活し続けられるよう支援を行う。	通年	日吉・美山地区をモデル地区対象 242名の対象者 に訪問による調査を開始。

7. 所属長評価 [平成20年度から改善した点、今後の展開など]

平成21年度からのモデル事業であるが、少子高齢化の急速な進行、核家族の進行、地域社会との繋がり希薄化等の状況を踏まえて、平成22年度の訪問開始に向け対象者のニーズ把握等に向け体制整備を進めていく。

【参考】過年度の評価

■平成21年度の所属長評価

--